

	平成 23 年度 第 2 回 NPO 法人介護支援専門員協会鹿児島 理事会
日 時	平成 23 年 8 月 22 日 (月) 17:30~
場 所	介護相談センター 真砂本町
出席者	会 長：大勝洋祐 副 会 長：宇治野由美子、木場秀逸 常務理事：阿久根平 理 事：新地一浩、大川内一浩、佐藤三奈、吉永とも子、小湊珠子 監 事：福永良弘
欠席者	理 事：原田卓也
内 容	<p>1. 会長挨拶 (大勝洋祐会長)</p> <p>東日本大震災レベルの災害が鹿児島で起こった場合の対応策について、医師会でも話が出ている。もちろん我々ケアマネジャーもどのように対応していくか、今後想定して具体的な対策プランを現段階から検討していかなければならないと思います。</p> <p>2. 報告事項</p> <p>1) 第 1 回居宅委員会主催研修会について (小湊珠子理事)</p> <p>日 時：平成 23 年 7 月 15 日 (金) 14:00 ~ 17:00 場 所：かごしま県民交流センター 3 階 大研修室 1 参加者数：140 名 講 師：「MSW とケアマネジャーとの連携」 今村病院分院 医療ソーシャルワーカー 浜辺恵里香氏 「主治医との連携フローチャートおよび新ケアプラン連絡票の利用方法」 指定居宅介護支援センター武岡台 阿久根 平氏 「意見交換会・質疑応答」</p> <p>浜辺氏は医療ソーシャルワーカーの立場から、また阿久根氏はケアマネジャーの立場から医療連携現状と気をつけること、どういう事態から連携が始まるのか、いろいろな事態によって状況が異なる様々のケースがあり、その基本的対応の仕方について参加者に意見を出していただき確認し、さらに新ケアプラン連絡票の作成までの経緯、今後の利用の仕方までお話していただいた。よりよい医療連携は利用者に反映されることを常に念頭に置き、連携を図っていくこと学んだ。</p> <p>今後新ケアプラン連絡票の利用状況など検証作業も行っていく予定。研修会に参加しなかった事業所をどのようにしてフォローしていくかの課題も残った。</p> <p>2) 平成 23 年度鹿児島市高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画策定・管理委員会(6/30、8/5) について (新地一浩理事)</p> <p>現在第 4 期事業計画の実施途中である。一方、来年度の第 5 期介護保険事業計画の施策の展開(案)についても検討しているとのこと。さらに鹿児島市の担当者より、介護保険サービスの見込み量の基本的考え方(案)についての確認や第 4 期事業計画の重点課題の進捗状況、介護保険の実施状況の現状報告がなされ、各委員より質問などがなされた。</p> <p>3) 鹿児島市高齢者虐待防止ネットワーク協議会実務者会議 (8/1) について (新地一浩理事)</p>

平成22年度虐待対応状況についての報告と個別ケースに関する情報共有・意見交換があり、鹿児島市高齢者福祉課と地域包括支援センターより事例発表が行われた。平成22年度の件数が前年度と比較して減少しているのは、行政が積極的に説明会や広報などの活動を強化したためではないかとの分析結果が出された。

4) 第1回主任ケアマネ委員会主催 主任ケアマネフォローアップ研修会について  
(阿久根平常務理事)

日 時：平成23年8月12日(金) 14:00～17:00

場 所：かごしま県民交流センター 3階 大研修室1

参加者数：42名

研修内容：「主任介護支援専門員が主催・指導するケーススタディ」

5月27日(金)～28日(土)、6月12日(日)に開催された「日本介護支援専門員協会主催第2回主任介護支援専門員フォローアップ研修会」の伝達研修を開催し、事例検討会のポイント・開催方法などについて解説した。各事業所における事例検討会開催の効果、変化を今後検証していきたいと考えている。

5) 第1回施設委員会主催研修会について

日 時：平成23年6月17日(金) 14:00～17:00

場 所：かごしま県民交流センター 3階 中研修室2

参加者数：42名

研修内容：主としてグループホーム従事者を対象とする事例演習

初めて、グループホームの従事者対象の研修会を開催した。アンケート結果からも同じ業種の方々との意見交換が出来たと好評であった。

6) その他

・日本介護支援専門員協会「介護支援専門員研修事業研修向上委員会」委員について  
(宇治野由美子副会長)

厚生労働省が公募し日本介護支援専門員協会が委託された事業で、ケアマネジャーの研修体制の見直しのため「介護支援専門員研修事業研修向上委員会」が発足し、第1回目の会議が今月末開催される。日本介護支援専門員協会より、九州からは鹿児島県より1名推薦してほしいとの依頼があり、宇治野副会長が選任された。平成24年度の研修体制整備に向け、23年度に計7回の委員会が開催される予定である。

3. 協議事項

1) 第2回施設委員会主催研修会について

日 時：平成23年9月16日(金) 14:00～17:00

場 所：かごしま県民交流センター 3階 中研修室2

研修内容：個別ケアについて ～自分のプランを見つめなおそう～  
施設委員会計画した研修企画で了承された。

2) 福祉用具協会共催イベントについて (新地一浩理事)

10/10(祝)開催の鹿児島県福祉用具協会主催「福祉用具の日2011」の会場を10:00～12:00の枠をお借りして「医療・介護・福祉連携シンポジウム(仮称)」を開催することを決定し、コーディネーターに宇治野副

会長、シンポジストは現在交渉中で、講師依頼の公文書を発行するので、9月10日までに事務局あてシンポジストの連絡をすることとする。

3) 第2回居宅委員会主催研修会について (小湊珠子理事)

日時: 平成23年11月19日(土) 14:00 ~ 17:00

場所: かごしま県民交流センター 4階 大研修室4

講師: 上山クリニック 院長 上山教夫先生

前回の理事会でも承認された上山クリニック上山教夫先生に、地域に根ざした訪問診療をされているお話をさせていただきよう、正式に依頼に行く予定である。講演テーマについては、上山先生との打ち合わせ時に決定することで承認される。

4) その他

・「いきいきライフ真砂本町! 健康の集い」ホームページ掲載について

(佐藤三奈理事)

8月27日開催の医療法人三州会主催の健康の集いについて、ホームページに掲載する件に関して異議なく了承される。

・平成24年度 総会会場について

(佐藤三奈理事)

市民文化ホールの予約が一年前から可能なため、来年度総会会場として、本年度と同じ鹿児島市民文化ホール市民ホールを5月26日(土)に仮予約した。異議なく了承される。

4. その他

1) 会員数・会費納入状況について (佐藤 三奈理事)

会員数 522名。会費入金済み会員 412名 (8/22現在)。

現在未納の会員 100名に対し協会役員で分担し、電話にて入金催促または退会の意志の確認をしていく方向で検討する。

2) 次回理事会日程

10月17日(月) 開催予定。

以上をもって、協議が終了したので午後6時35分、閉会した。

以上、この議事録が正確であることを証する。

平成 23年 10 月 12 日

議長理事

木崎 洋祐



理事

木崎 秀彦



理事

小湊 珠子

